

板柳町・・・ヤキマ市（アメリカ合衆国、ワシントン州）

Yakima, Washington, U.S.A.

1 提携年月日 昭和47年2月3日（姉妹都市盟約書に調印の日）

2 姉妹都市の概況

ヤキマ市は、コロンビア川北方のヤキマ平原の中心地で、海拔300m、人口約6万人の丘陵に囲まれた盆地で、気候もよくアメリカの主要なりんごの産地です。そのほかの主な生産物としては、梨、牧草、肉牛などがあげられます。

街並は、商店街、官公庁街、住宅街がはっきり区分され、大学、高校、飛行場、新聞社、テレビ会社などもあります。

3 姉妹・友好提携までの経緯

ヤキマ市との姉妹都市提携は、昭和44年東奥日報社が創刊80周年を記念して企画実施した第1回アメリカ農業視察団に竹浪春夫町長が参加し、当時のヤキマ市長ジャック・ラーソン氏を訪問したことが発端となりました。

ヤキマ市と板柳町は、地理的条件も類似しており、お互いにりんごの町であるということから、姉妹都市として親善を深めたらとの話が進み、昭和45年9月25日町議会で姉妹都市締結が満場一致で議決されました。

昭和47年2月1日竹浪春夫町長が渡米し、昭和47年2月3日にバート・ブロット市長との間に正式調印が行われ、姉妹都市提携が成立しました。

その後、児童生徒の作品交換や派米農業実習生などの交流を通して、姉妹都市提携が推進されました。

4 交流の現状

昭和47年2月3日にアメリカ合衆国ワシントン州ヤキマ市と姉妹都市提携をして以来、留学生の受入、小学校間の児童生徒の作品交流、農業後継者を研修生として派遣するなど、積極的な交流活動を展開してきた。

平成元年度からは、中学生海外研修派遣事業として毎年20人ずつヤキマ市をはじめとする周辺都市へ派遣し、国際化に対応できる人づくりを目指している。

5 交流の主な動き

昭和44年 6月 東奥日報社の第1回アメリカ農業視察団に竹浪町長が参加、ヤキマ市ジャック・ラーソン氏を訪問、姉妹都市提携の話が進む。

45年 9月 町議会でヤキマ市との姉妹都市提携が議決される。

47年 2月 竹浪町長が渡米し、ヤキマ市との姉妹都市盟約書に調印。

8月 ヤキマ市留学生デナ・カーさんが来町し、板柳高校で1年間学ぶ。

49年 4月 役場庁舎・福祉センター落成記念式典にヤキマ市代表としてジャック・ラーソン前市長夫妻が出席。

51年 7月 ヤキマ市行政補佐官ゼイス夫妻来町。

- 53年 1月 ヤキマKNDOテレビ放送局支配人ヒュー・デイビス氏来町。
- 4月 アメリカ合衆国ワシントン州良質果実栽培者一行29名来町。
- 5月 ジャック・ラーソン元市長が来町。
- 7月 ヤキマ市へ石灯籠を寄贈。
- 9月 ヤキマ市の日本庭園（ジョイフルガーデン）開園式へ竹浪町長並びに町議会議員一行5名が招待される。
- 54年 9月 農業青年5名をヤキマ市へ研修派遣する。
- 11月 ヤキマ市長ベティ・L・エドモンドソン夫妻が来町する。
- 55年 8月 ヤキマ市へ研修生5名を派遣する。
- 57年 2月 ヤキマ市へ姉妹都市提携10周年記念メッセージを送る。
- 60年 8月 町村合併30周年・町制施行65周年記念式典に元ヤキマ市長ジャック・ラーソン氏が出席。
- 61年 8月 板柳北小学校がヤキマ市チラス・ハイツ小学校と文通を始める。
- 平成 元年 7月 中学生海外研修派遣（ヤキマ市などへ20名派遣）
- 2年 7月 中学生海外研修派遣（ヤキマ市などへ20名派遣）
- 3年 7月 中学生海外研修派遣（ヤキマ市などへ20名派遣）
- 5年 3月 中学生海外研修派遣（ヤキマ市などへ20名派遣）
- 7月 中学生海外研修派遣（ヤキマ市などへ20名派遣）
- 6年 7月 中学生海外研修派遣（ヤキマ市などへ20名派遣）
- 7年 7月 中学生海外研修派遣（ヤキマ市などへ20名派遣）
- 8年 7月 中学生海外研修派遣（ヤキマ市などへ20名派遣）
- 9年 7月 中学生海外研修派遣（ヤキマ市などへ20名派遣）
- 10年 6月 板柳町国際交流協会が「ヤキマ市友好の翼」ツアー実施（会員20名参加）
- 7月 中学生海外研修派遣（ヤキマ市などへ20名派遣）
- 8月 中学生海外研修派遣10周年記念式典実施（研修生233名参加）
- 11年 7月 中学生海外研修派遣（ヤキマ市などへ20名派遣）
- 12年 2月 中学生海外研修派遣でお世話になっている木立随学氏が、ポートランドより来町し、中学生派米検討会や板柳中学校講演会、歓迎レセプションが開催された。
- 7月 中学生海外研修派遣（ヤキマ市などへ23名派遣）
- 13年 7月 中学生海外研修派遣（ヤキマ市などへ20名派遣）
- 14年 7月 中学生海外研修派遣（ヤキマ市などへ23名派遣）
- 16年 7月 中学生海外派遣事業（ヤキマ市などへ23名派遣）
- 17年 7月 中学生海外派遣事業（ヤキマ市などへ23名派遣）
- 18年 7月 中学生海外派遣事業（ヤキマ市などへ16名派遣）
- 19年 7月 中学生海外派遣事業（ヤキマ市などへ13名派遣）
- 20年 7月 中学生海外派遣事業（ヤキマ市などへ12名派遣）
- 21年 新型インフルエンザ発生のため、中学生海外派遣事業は中止
- 22年 7月 中学生海外派遣事業（ヤキマ市などへ13名派遣）
- 23年 7月 中学生海外派遣事業（ヤキマ市などへ14名派遣）

- 24年 7月 中学生海外派遣事業（ヤキマ市などへ14名派遣）
- 25年 7月 中学生海外派遣事業（ヤキマ市などへ14名派遣）
- 26年 7月 中学生海外派遣事業（ヤキマ市などへ14名派遣）
- 27年 7月 中学生海外派遣事業（ヤキマ市などへ14名派遣）
- 28年 5月 中学生海外研修派遣でお世話になっている木立随学氏が、ポートランドより来町し、板柳中学校講演会、歓迎レセプションが開催された。
- 28年 7月 中学生海外派遣事業（ヤキマ市などへ12名派遣）
- 29年 7月 中学生海外派遣事業（ヤキマ市などへ14名派遣）
- 30年 6月 中学生海外研修派遣でお世話になっている木立随学氏の名誉町民授与式・祝賀会・記念講演会を開催。
- 30年 7月 中学生海外派遣事業（ヤキマ市などへ14名派遣）
- 令和 元年 7月 中学生海外派遣事業（ヤキマ市などへ14名派遣）
- 元年10月 板柳町国際交流協会がヤキマ市への「友好の翼」ツアー実施（会員12名参加）